

岩手県感染症週報

平成19年第19週（5月7日～5月13日）

岩手県感染症情報センター

第19週の概要

本年4月1日の感染症法改正により、調査対象疾患が一部改正されましたが、本週報の3ページの表では当面の間、改正前の分類による情報をお届けしております。できるだけ早く新分類による情報をお届けできるよう準備していますので、ご了承下さい。

1 類感染症

3 類感染症

・患者報告はありませんでした。

2 類感染症

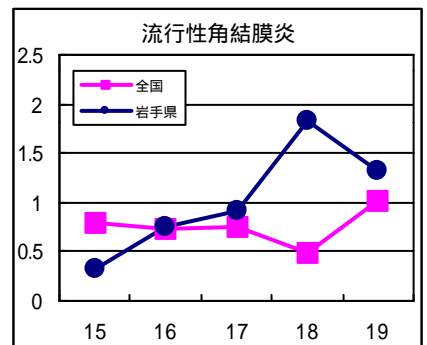
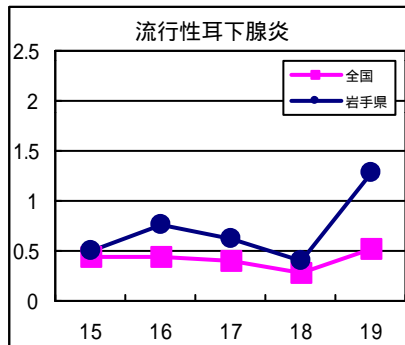
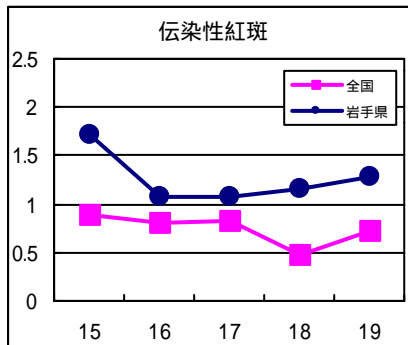
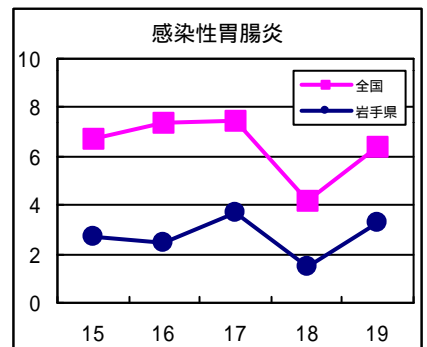
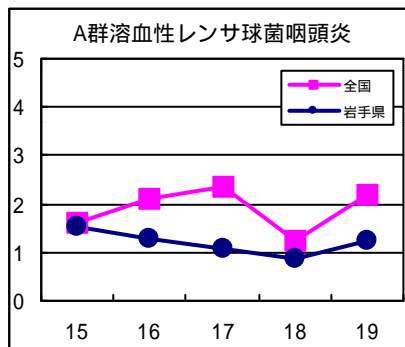
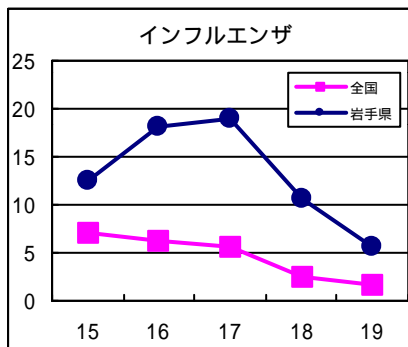
・結核の報告が4例ありました（結核は結核予防法の廃止により二類感染症に分類されました）。

5 類感染症（定点把握対象疾患）

- ・インフルエンザは2週連続で減少し、県内の全地区で注意報値（定点あたり患者数10人）を下回りました。しかし、例年同時期に比べ患者数は依然として多く、昨年はこの時期から学級閉鎖等が増加しており、学校や福祉施設など集団生活の場では、今後も注意が必要です。
- ・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）は、一関地区で警報値（同5人）を超えました。
- ・伝染性紅斑（りんご病）は、花巻、北上及び釜石地区で警報値（同2人）を超えています。
- ・流行性角結膜炎は、一関地区で前週に続き患者数が多くなっています。
- ・麻疹（はしか）は、関東地域を中心に全国に広がりつつあり、10から20歳代の患者の報告が目立っています。予防にはワクチンが有効なので、ワクチンを受けたことが無く本疾患にかかったことが無い人は、早めの接種が勧められます。また、本疾患の患者を診断した医療機関では、最寄りの保健所への情報提供をお願いします。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		15	16	17	18	19		
インフルエンザ	岩手県	12.51	18.1	18.87	10.67	5.65	↘	
	全国	7.1	6.22	5.53	2.57	1.58		
RSウイルス感染症	岩手県	0.1	0.1	0.08	0.18	0.13	→	
	全国	0.11	0.09	0.1	0.08	0.08		
咽頭結膜熱	岩手県	0.13	0.03	0.21	0.05	0.15	↗	
	全国	0.25	0.28	0.38	0.22	0.43		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	1.51	1.28	1.08	0.85	1.26	↗	
	全国	1.6	2.1	2.36	1.23	2.19		
感染性胃腸炎	岩手県	2.67	2.44	3.69	1.49	3.28	↗	
	全国	6.75	7.34	7.44	4.17	6.43		
水痘	岩手県	1.77	0.92	2.41	1.05	2.49	↗	
	全国	1.94	1.66	2	1.48	2.91		
手足口病	岩手県	0.23	0.15	0.28	0.05	0.23	→	
	全国	0.18	0.18	0.25	0.16	0.25		
伝染性紅斑	岩手県	1.72	1.08	1.08	1.15	1.28	→	
	全国	0.88	0.8	0.82	0.47	0.73		
突発性発疹	岩手県	0.44	0.41	0.44	0.33	0.56	→	
	全国	0.65	0.68	0.66	0.35	0.7		
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0.03	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0	0.02		
風疹	岩手県	0	0	0	0.03	0	→	
	全国	0	0	0.01	0	0		
ヘルパンギーナ	岩手県	0.33	0.33	0.31	0.13	0.23	→	
	全国	0.05	0.06	0.08	0.06	0.15		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.02	0.03	0.03	0.07		
流行性耳下腺炎	岩手県	0.49	0.77	0.62	0.41	1.28	↗	
	全国	0.44	0.43	0.41	0.29	0.52		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.03	0.02	0.03	0.02	0.05		
流行性角結膜炎	岩手県	0.33	0.75	0.92	1.83	1.33	→	
	全国	0.79	0.74	0.75	0.48	1.01		
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0	0.01	0.01	0.02		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.4	0.6	0.3	0.6	0.7	↗	
	全国	0.33	0.48	0.41	0.33	0.51		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0	0.02	0.01	0.02		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.03	0.09	0.05	0.06	0.12		

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- ↗ : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘ : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

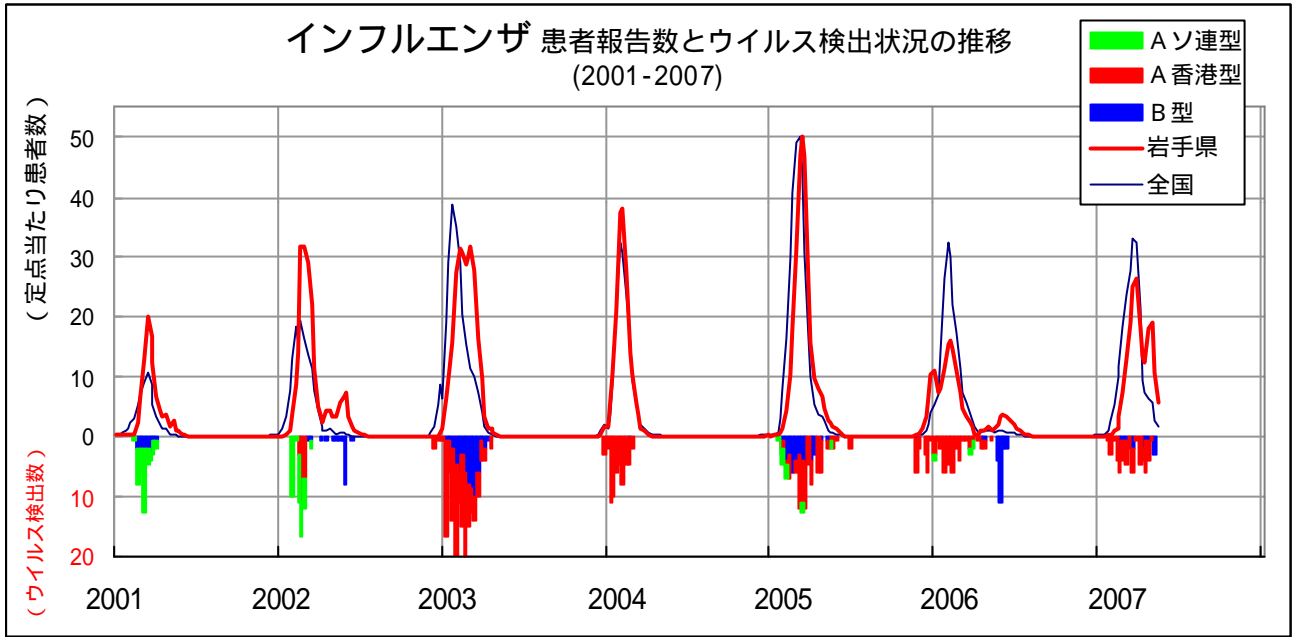
（患者発生数）

分類	疾病名	岩手県					累計	全国	
		15	16	17	18	19		19	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類 感染症	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	5
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	13	180
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	1	13
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	1	7
三類	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	0	0	1	46	312
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	0	18
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0
	A型肝炎	1	0	0	0	0	2	5	65
	エキノコックス症	0	0	0	0	0	0	0	5
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	1	8
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	3
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	高病原性鳥インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	2
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	0	0	0	1	49
	デング熱	0	0	0	0	0	0	1	20
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	1
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	1
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	ポツリヌス症	0	0	0	0	0	1	0	1
	マラリア	0	0	0	0	0	0	0	14
	野兔病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ライム病	0	0	0	0	0	0	0	0
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
レジオネラ症	0	0	0	0	0	0	7	139	
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0	3	
五類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	0	9	258
	ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）	0	0	0	1	0	1	1	58
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	0	0	0	0	0	0	3	77
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	0	3	59
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	41
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	1	14	445
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	2	18
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	1	7
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	0	9	177
	破傷風	0	0	0	1	0	1	2	23
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	2	29

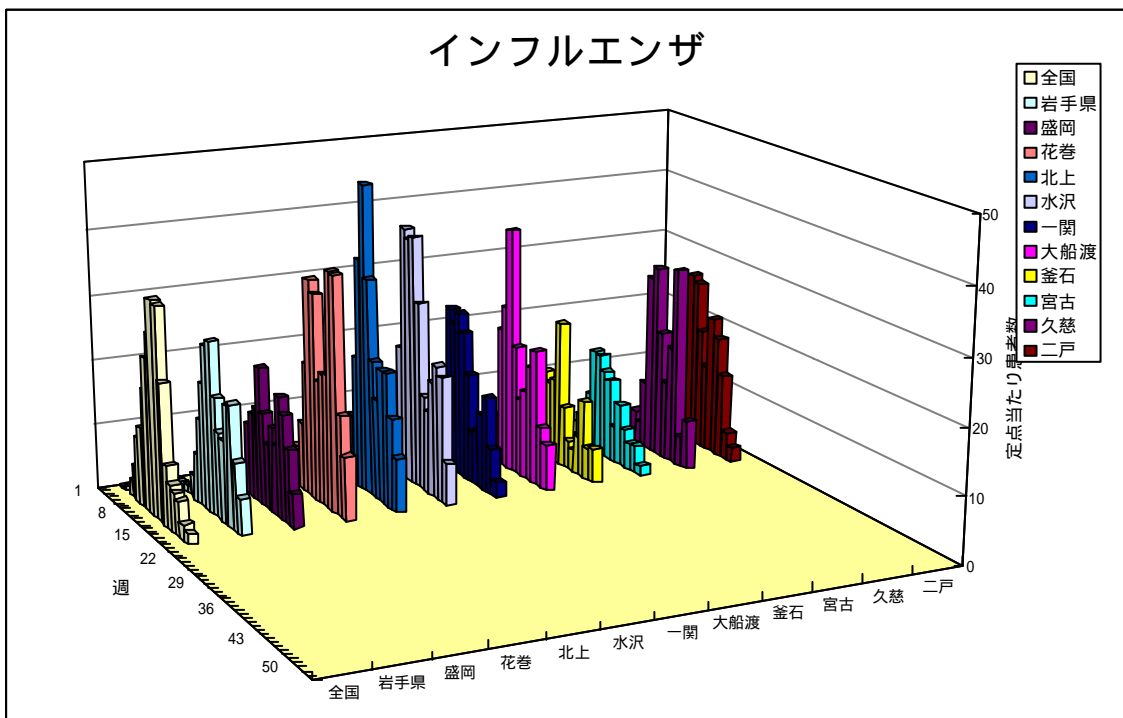
今注目の感染症

インフルエンザ

インフルエンザは、減少傾向にありますますが、例年の同時期に比べ、患者数が多い状態が続いており、新学期開始後も学校閉鎖等が報告されています。環境保健研究センターで行っているウイルス検査では、この時期、A香港型およびB型インフルエンザウイルスが分離検出されています。



インフルエンザの地区別の定点あたり患者数



病原体検出情報

- ・インフルエンザ患者の咽頭拭い液からA香港型インフルエンザウイルスを2例、B型インフルエンザを2例分離検出しました。

医療機関からの情報

- ・この週には医療機関からの情報はありません。

集団感染情報

インフルエンザ様疾患による学校等の閉鎖措置状況（5月16日まで）

岩手県	盛岡	花巻	北上	奥州	一関	大船渡	釜石	宮古	久慈	二戸
83	23	7	3	4	10	6	5	4	13	8

4月の閉鎖措置件数 43件

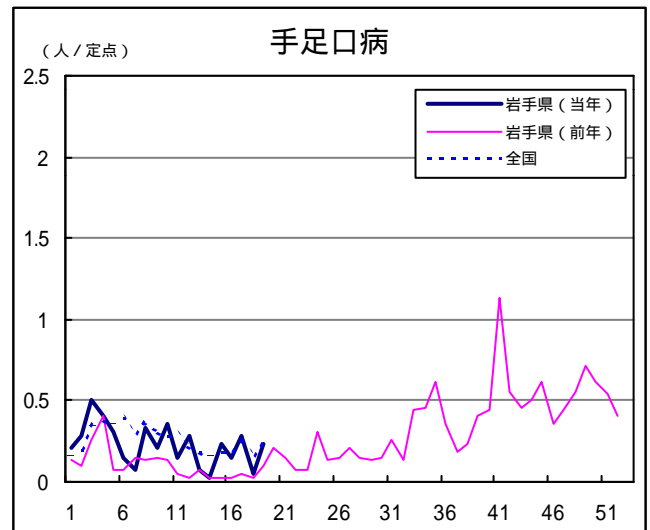
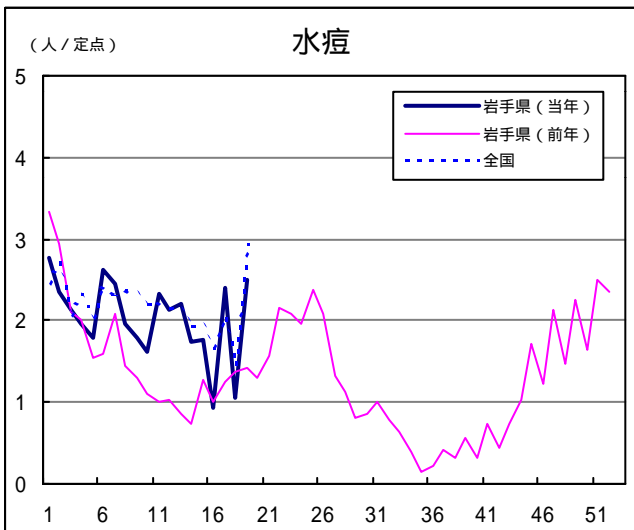
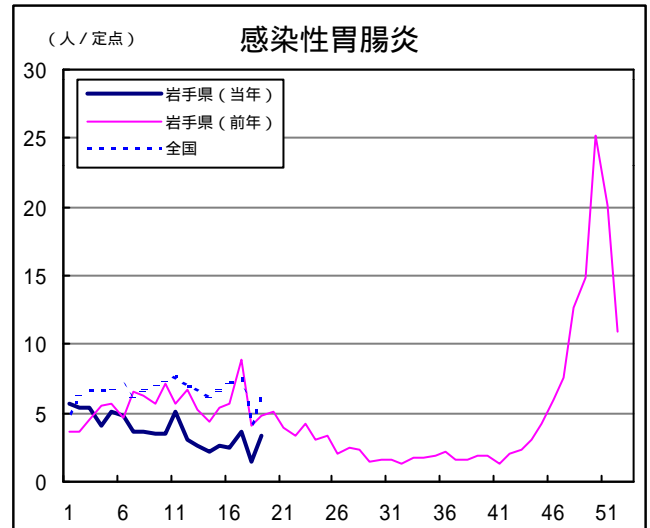
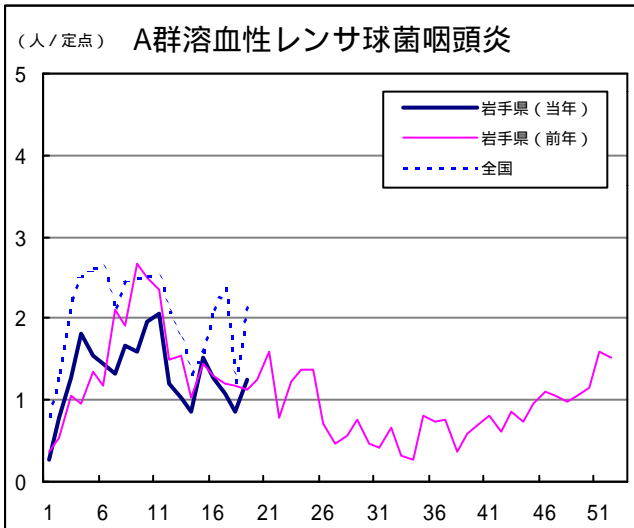
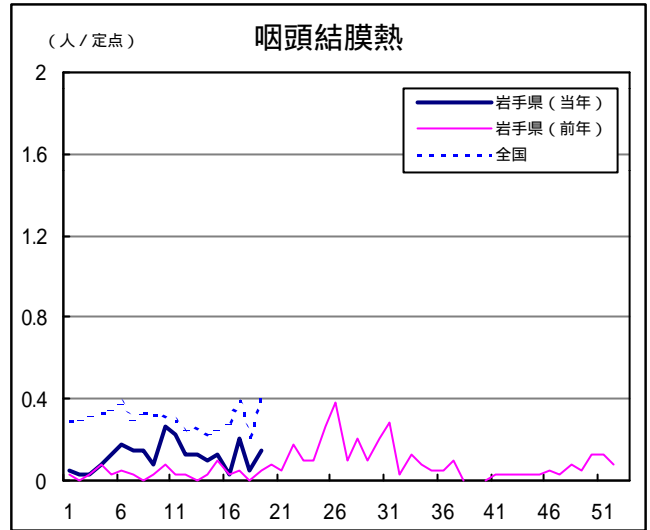
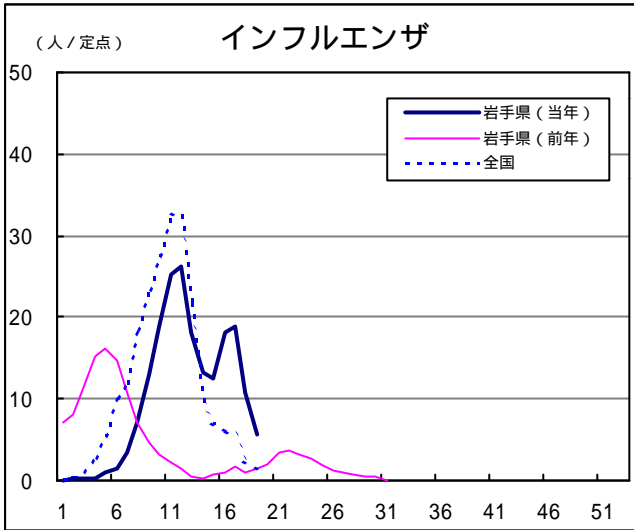
5月の閉鎖措置件数 8件

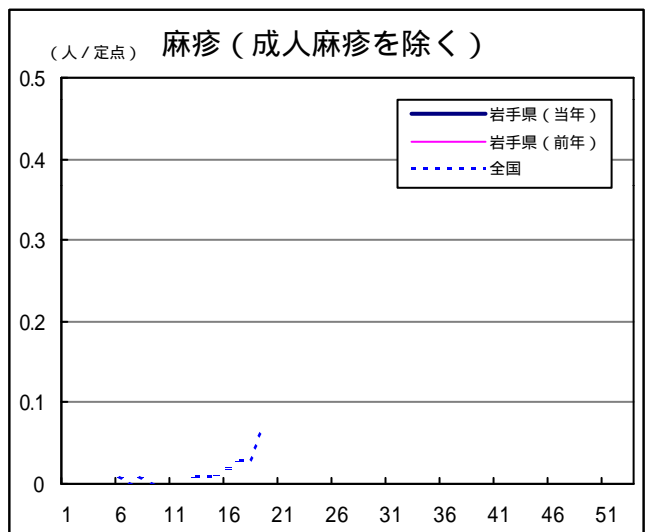
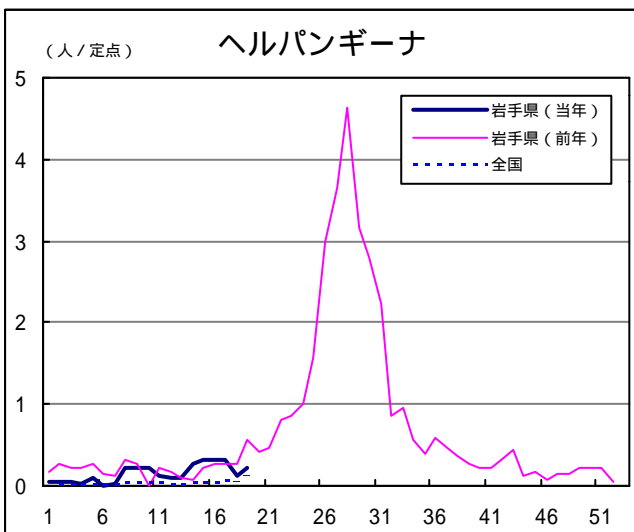
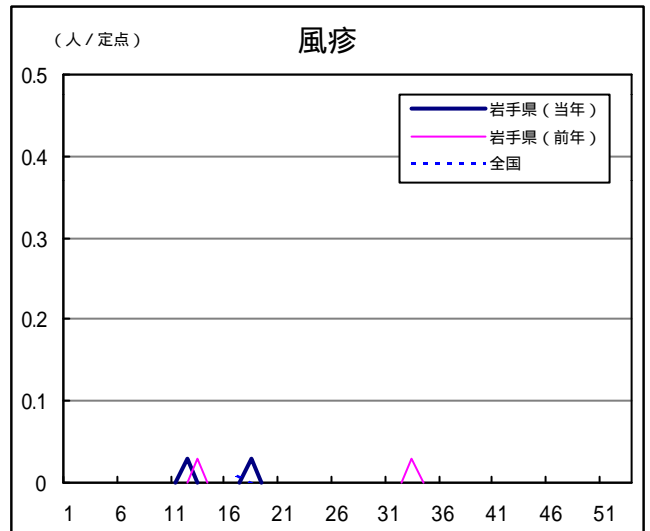
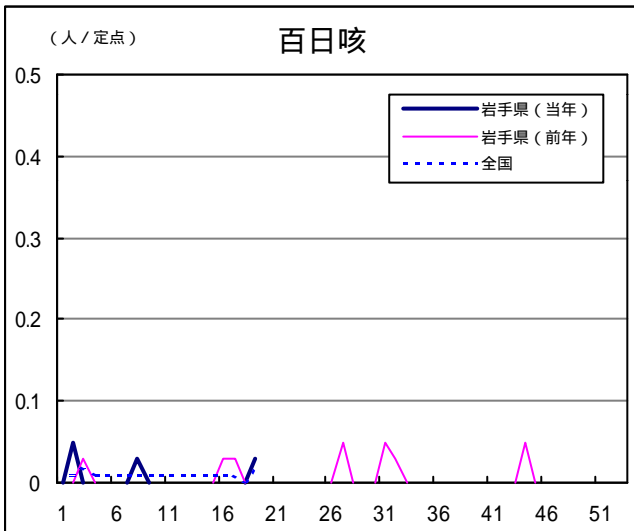
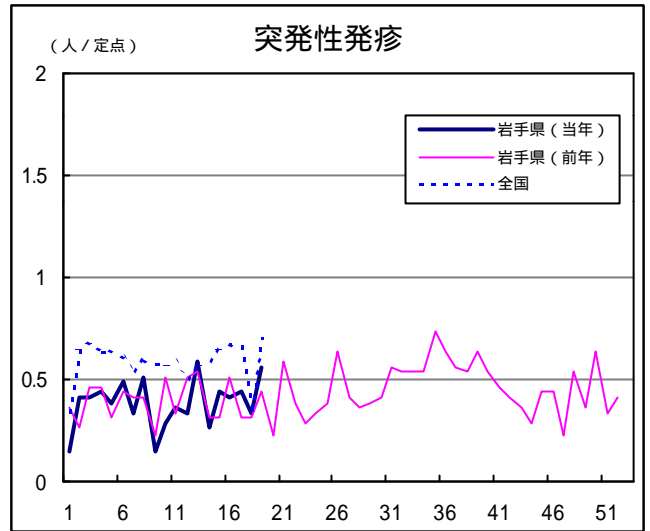
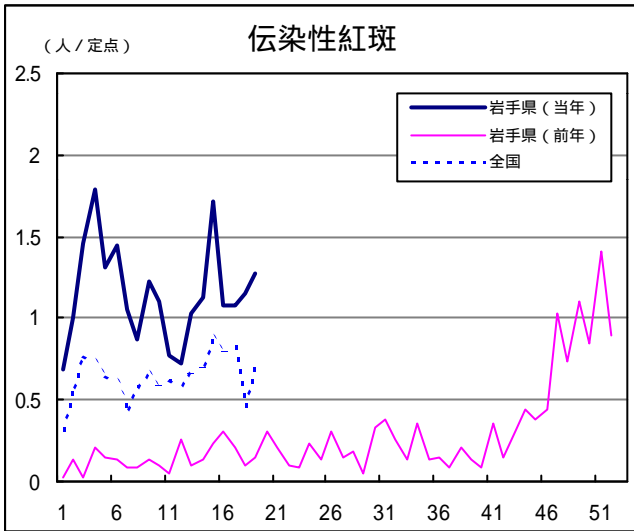
Q & A

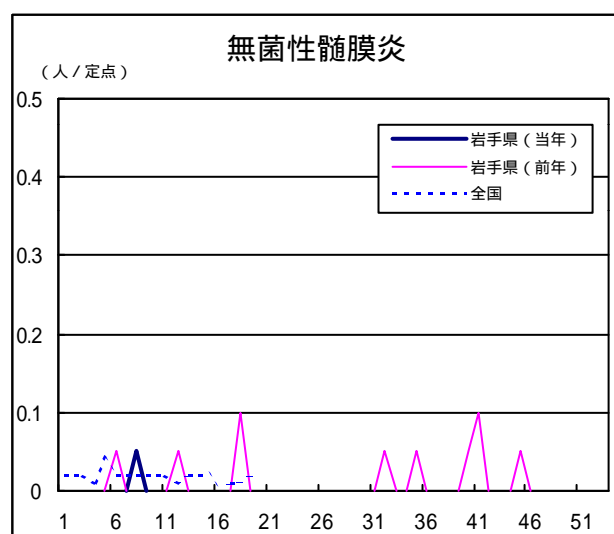
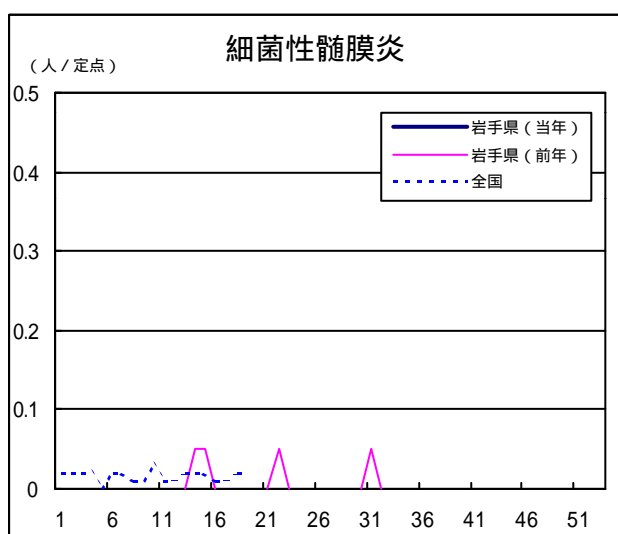
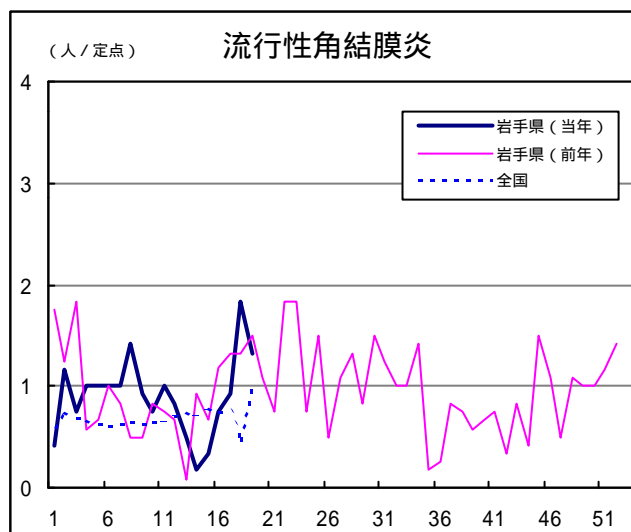
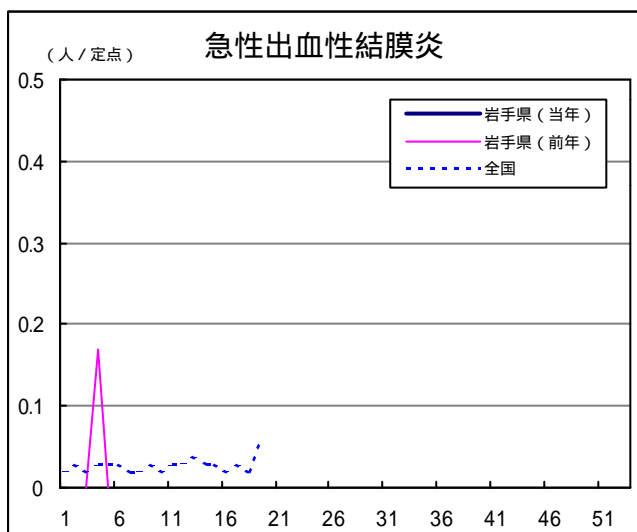
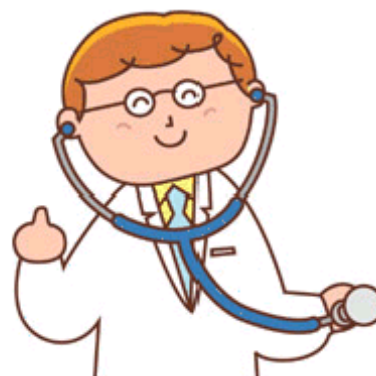
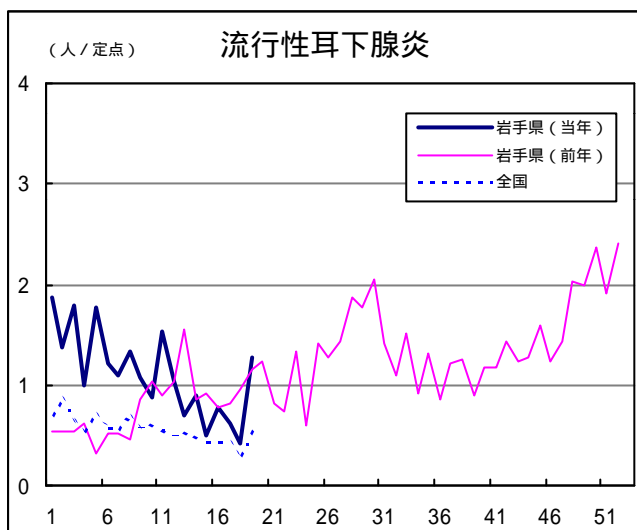
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

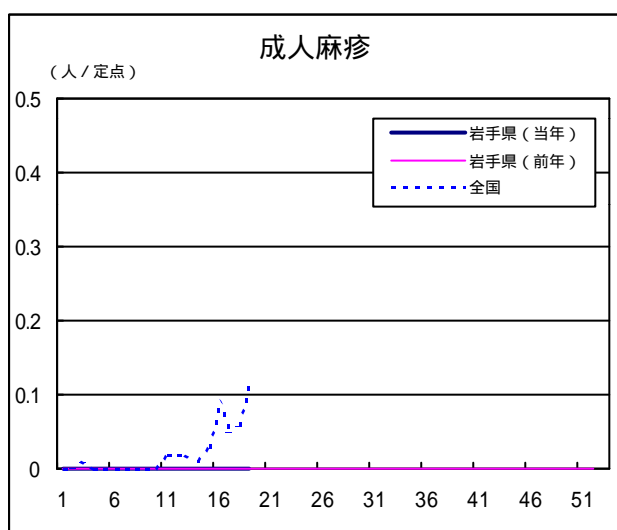
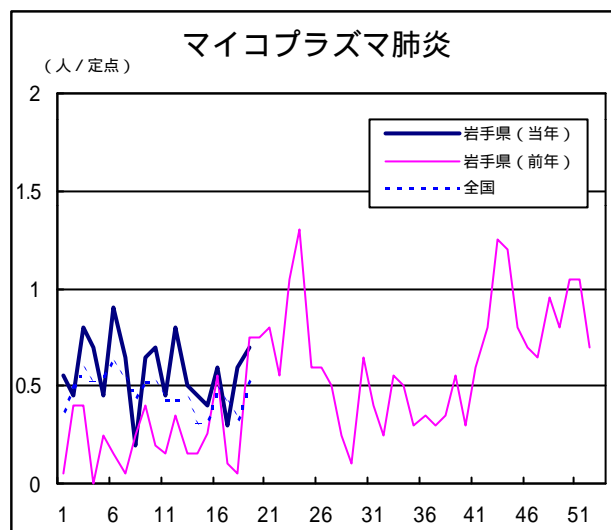
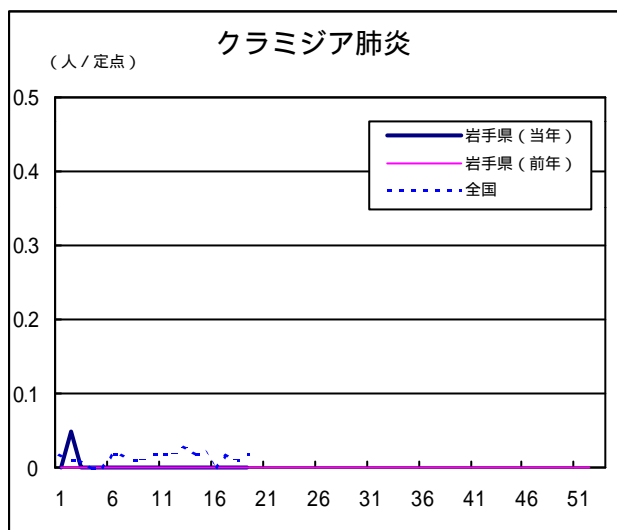
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail : CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	定点種別	インフル エンザ	小児科定 点	眼科定点	基幹定点
岩手県		63	39	12	20
盛岡		17	11	3	5
花巻		7	4	1	3
北上		5	3	1	2
水沢		7	4	1	2
一関		7	4	1	2
大船渡		6	4	1	1
釜石		3	2	1	1
宮古		5	3	1	1
久慈		3	2	1	1
二戸		3	2	1	2

無料です!!

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする
「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。
 配信の登録は以下のURLからお願いします。
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成19年第19週 平成19年5月18日発行
 監修：岩手県感染症発生動向調査委員会
 発行：岩手県環境保健研究センター
 岩手県保健福祉部保健衛生課
 事務局：岩手県感染症情報センター
 （岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
 TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>
 <岩手県感染症情報センター>
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>